

胆道がん 進行度 (Stage) 分類

・肝門部領域胆管がん

Stage0	胆管の上皮 (表面) にとどまって、リンパ節や遠隔転移 (主に腹膜転移や肝転移、稀に肺・脳・骨転移など) のないもの。
Stage I	胆管の上皮を超えているものの胆管の壁の中にとどまって、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage II	胆管の壁を越えて周りの脂肪組織や近くの肝臓に及んでいるが、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage IIIA	がんのある胆管の近くの肝臓に入る血管である門脈や肝動脈に及んでいるが、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage IIIB	Stage0～IIIA までの局所の拡がり、領域のリンパ節転移があるが、遠隔転移のないもの。
Stage IVA	左右両方の胆管にがんが拡がっている。または、門脈の本幹や総肝動脈、固有肝動脈、左右肝動脈という肝臓の動脈にがんが拡がっている。または、片側の胆管にがんが拡がっていて、反対側の門脈や肝動脈にがんが拡がっている状態で、遠隔転移のないもの。領域リンパ節への転移は問わない。
Stage IVB	遠隔転移のあるもの。

・遠位胆管がん

Stage0	胆管の上皮 (表面) にとどまって、リンパ節や遠隔転移 (主に腹膜転移や肝転移、稀に肺・脳・骨転移など) のないもの。
Stage I A	胆管の上皮を超えているものの胆管の壁の中にとどまって、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage I B	胆管の壁を越えているものの他の臓器には及んでおらず、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage II A	胆嚢、肝臓、膵臓、十二指腸、他の近くの臓器にがんが及んでいる。または門脈の本幹、上腸間膜静脈、下大静脈といった近くの太い血管にがんが及んでいるが、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage II B	Stage0～IIA までの局所の拡がり、領域のリンパ節転移があるが、遠隔転移のないもの。
Stage III	総肝動脈、腹腔動脈、上腸間膜動脈などの血管にがんが拡がっている状態で、遠隔転移のないもの。領域リンパ節への転移は問わない。
Stage IV	遠隔転移のあるもの。

・胆嚢がん

Stage0	胆嚢の上皮（表面）にとどまって、リンパ節や遠隔転移（主に腹膜転移や肝転移、稀に肺・脳・骨転移など）のないもの。
Stage I	胆嚢の上皮を超えているものの筋層までにとどまって、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage II	胆嚢の筋層を越えているものの表面（漿膜）へ出てしまったり、近くの臓器へ及んでいないもので、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage IIIA	胆嚢の表面から出てしまったり、近くの肝臓へ及んでいる。および/または、胃・十二指腸、大腸、膵臓、大網などの周囲の臓器の1つへがんが及んでいるものの、あるいは胆管へがんが及んでいるもので、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage IIIB	Stage0～IIIA までの局所の拡がり、領域のリンパ節転移があるが、遠隔転移のないもの。
Stage IVA	肝臓以外の2か所以上の臓器（胆管、胃・十二指腸、大腸、膵臓、大網）へがんが及んでいる。あるいは、門脈本幹や総肝動脈・固有肝動脈などの血管にがんが及んでいるが、遠隔転移のないもの。領域リンパ節への転移は問わない。
Stage IVB	遠隔転移のあるもの。

・乳頭部がん

Stage0	乳頭部の上皮（表面）にとどまって、リンパ節や遠隔転移（主に腹膜転移や肝転移、稀に肺・脳・骨転移など）のないもの。
Stage I A	乳頭部の上皮を超えているものの Oddi 筋という乳頭部の筋肉までにとどまって、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage I B	十二指腸にがんが及んでいるが、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage II A	近くにある膵臓にがんが及んでいるが、リンパ節や遠隔転移のないもの。
Stage II B	Stage0～IIA までの局所の拡がり、領域のリンパ節転移があるが、遠隔転移のないもの。
Stage III	膵臓を超えてがんが拡がっているあるいは周囲の臓器へ拡がっているが、遠隔転移のないもの。領域リンパ節への転移は問わない。
Stage IV	遠隔転移のあるもの。